

「各種腎疾患患者の腎および扁桃組織における Cnm 陽性ミュータンスレンサ球菌（Streptococcus mutans）の存在の検討」に関する研究

1. 研究の対象

1996年1月1日～2016年9月30日に当院で各種腎疾患または慢性扁桃炎に対し治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的：本研究は、虫歯や歯周病等の口腔内の細菌感染症と IgA 腎症をはじめとする腎疾患との関連を検討し、新たな治療ターゲットを探索することを目的とします。

方法：腎生検並びに扁桃摘出術で採取された腎・扁桃検体のうち、診断に使用した残りの部分を使用し、これら組織におけるミュータンスレンサ球菌の成分の有無を調べます。さらに、既に施行されている血液・尿検査結果との関連を検討します。

研究期間は、2016年11月～2020年9月となります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：腎・扁桃組織 等

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、病理検体番号 等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関として、聖隷浜松病院および大阪大学歯学部小児歯科へ試料の解析依頼、データ提供を行う可能性があります。これらデータの提供は特定の関係者のみに対して郵送・電子的配信等にて行います。各個人とデータの対応表は当施設の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

聖隷浜松病院 腎臓内科部長 三崎太郎

大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座 大学院生 和唐薫子

大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座 教授 仲野和彦

岡山大学医歯薬学総合研究科小児歯科学分野 教授 仲野道代

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：防衛医科大学校腎臓内分泌内科 研究科学生 伊藤誓悟

研究代表者：防衛医科大学校腎臓内分泌内科 研究科学生 伊藤誓悟